



犯罪被害者等代理援助【 ☐ 終結・ ☐ 中間】報告書

*** 困難等加算報酬、成果報酬、追加実費を請求する場合には、それぞれ対応する報告書を提出してください。**

*** 報告書は申込者の事件ごとに1部ずつ提出してください。**

1 枚目

[illegible]

※2枚目も一緒に提出してください。

●事務類型表第2項の活動内容		*すべての活動において、活動の開始と終了を証する疎明資料の提出が必要です。	
活動内容	開始日	終了日	必要な疎明資料
<input type="checkbox"/> 和解の交渉(金額に争いがあり、書面又は電磁的記録を用いて交渉する場合に限る)又は訴え提起前の和解			交渉の経過が分かる資料 和解の内容を証する書面
<input type="checkbox"/> 損害賠償の請求を目的とする訴訟			訴状、 判決書等の事件の終了が分かる書面
<input type="checkbox"/> 民事調停			申立書、 調停調書等の事件の終了が分かる書面
<input type="checkbox"/> 民事執行			申立書、決定書
<input type="checkbox"/> 債務者の財産の開示			申立書、決定書
<input type="checkbox"/> 債務者の財産に係る情報の取得			申立書、決定書
<input type="checkbox"/> 民事保全			申立書、決定書
<input type="checkbox"/> 損害賠償命令			申立書、決定書

☐ 終結・ ☐ 中間】

* 報告書は申込者の事件ごとに1部ずつ提出してください。

法テラス

●●

御中

活動を行った年月日、事務類型番号、必要的記載事項をもれなく記入してください。
活動を証する資料の提出が困難な場合にはその理由と行った活動内容の詳細について
記入してください。

※2枚目も一緒に提出してください。

[illegible]

●事務類型表第2項の活動内容 *すべての活動において、活動の開始と終了を証する疎明資料の提出が必要です。

活動内容	開始日	終了日	必要な疎明資料
和解の交渉(金額に争いがあり、書面又は電磁的記録を用いて交渉する場合に限る)又は訴え提起前の和解			交渉の経過が分かる資料 和解の内容を証する書面
□ 損害賠償の請求を目的とする訴訟			訴状、 判決書等の事件の終了が分かる書面
□ 民事調停			申立書、 調停調書等の事件の終了が分かる書面
□ 民事執行	民事の活動については疎明資料必須となりますのでもちろん添付してください。 判決書等の結果がわかる資料だけでなく、申立書等も添付が必要です。		申立書、決定書
□ 債務者の財産の開示			申立書、決定書
□ 債務者の財産に係る情報の取得			申立書、決定書
□ 民事保全			申立書、決定書
□ 損害賠償命令			申立書、決定書